

# ふえにつくすバザー 開催

11月14日 千葉病院横にあるソーシャルクラブハウス「ふえにつくす」にて、恒例のバザーが行われました。

ふえにつくすは、1976年から、外来の患者さんが自助活動の場として利用している施設です。あおぞら祭りやクリスマス会といったイベントでも出張活動していますが、年に2回、バザーを行っています。

バザーの商品は、患者さんや職員から提供された衣類、小物など。毎回、多くの入院患者さんや利用者さんから好評をいただいている、人気イベントです。

今回は7月、夏物バザーを予定しております。



～ 最善の行動と信頼 ～

## 医療法人 同和会 千葉病院

### 【病院概要】

- 診療科  
精神科・神経科・歯科（要予約）
- 院長  
小松 尚也
- 外来診療時間  
平日9:00～12:30（月曜日のみ9:30～12:30）  
土曜日9:00～12:30（午後は予約制）
- 休診日  
木曜日・日曜日・祝祭日・6月1日（創立記念日）
- 所在地  
〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-508  
TEL：047-466-2176 FAX：047-466-7503  
ホームページ：//www.chiba-hpon.arena.ne.jp
- 千葉県認知症疾患医療センター  
TEL：047-496-2255 FAX：047-496-2256



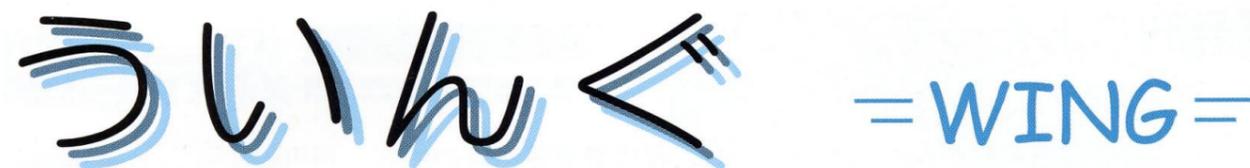
### 千葉病院 患者様の権利

- ①個人として、人格およびプライバシーが尊重されます。
- ②安全な環境で、可能な限りの良質な医療が提供されます。
- ③職員のいかなる行為に対しても説明を求め苦情を申し立てることができます。
- ④精神保健福祉法に則った医療および処遇が保障されます。
- ⑤職員から思想・信条・宗教および個人的関係は強制されません。
- ⑥個人情報保護されます。

### 編集後記

このたび、看護部長の交替がありましたので、本紙面にて皆さまに改めてご紹介させていただきました。小山新部長の文にもありましたが、再来年(平成29年)には、病院機能評価の更新審査があり、現在、その準備も進めております。こちらも本紙にてご報告できれば幸いです。

発行：医療法人同和会 千葉病院  
発行日：平成27年11月30日  
住所：千葉県船橋市飯山満町2-508  
Tel 047-466-2176 Fax 047-466-7503  
URL://www.chiba-hp.on.arena.ne.jp/



千葉病院広報紙 2015. 冬号（第51号） 発行者 医療法人同和会 千葉病院

## 小山均看護部長就任

10月1日より、前任の高橋信子看護部長の後任として、小山均が当院の看護部長に就任いたしました。小山看護部長は当院勤続25年目のベテランで、昨年までスーパー救急病棟の病棟師長を担当しておりました。当院で初の男性看護部長になります。以下、小山新看護部長の挨拶を掲載させていただきます。

この10月から看護部長に就任いたしました小山です。

現在、精神科病院を取り巻く環境は決して追い風ではありません。少し前には精神科医療の報道が紙面を賑わしたこともありましたが、改めて精神科医療の質が問われる時代となっています。

当院では平成14年に日本医療機能評価機構という第三者機関の審査に合格して認定病院になりました。評価を受けることで業務を改善する機会を作ることを受審の目的としており、定期的に更新審査を受けるということを現在も続けています。隠し事のない開かれた病院、風通しの良い職場風土こそが安全で信頼のおける医療に結びつくのだと考えています。

病院で一番職員が多い部署は看護部であります。

入院患者さんと一番長く接する時間が長いのも看護職員です。患者さんにとって一番身近な存在であるこの看護職員が千葉病院の理念を忘れることなく業務に取り組むことで患者さんやご家族と信頼関係を築くことができ、さらには病気のみを見るのではない“その人”を看ることができ血のかよった看護を行うことができるのだと強く思います。



小山均看護部長

しかしながら看護職員が自分たちの領域だけ頑張っても医療としては不十分かもしれません。

千葉病院では医師や看護師以外にも作業療法士や精神保健福祉士、薬剤師や管理栄養士など様々な職種の方が働いています。我々は患者さんが本当に必要としていることは何か、ということが多職種で話し合い、できるだけ多くの選択肢を抽出し、患者さんに選んでいただいたサービスを提供する事に尽力する必要があります。これら患者さん中心の医療ができるように、当院の理念でもある「最善の行動と信頼」に恥じぬように真摯に医療に向き合っていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

# 外来満足度調査を行いました



年に一度、5月ごろに外来待ち時間調査を、7月ごろに外来満足度調査をしています。

多くの方に満足と評価を受けておりますが、まだまだ課題も多くあり、皆様に快適な外来環境を提供できるよう、これからも努力していきたいと思っております。

今年も外来待合ロビーに調査結果を掲示しました。

アンケート結果(抜粋:有効回答総数249)

Q. 診察までの待ち時間について  
とても長い…4%、長い…10%、普通…64%、気にならない…18%、全く気にならない…3%、回答なし…1%

Q. プライバシーへの配慮はされているか  
とても配慮されている…18%、配慮されている…61%、どちらともいえない…18%、配慮されていない…0%、とても配慮されていない…0%、回答なし…3%

Q. 外来スタッフの待遇について  
とても満足…30%、満足…45%、普通…23%、不満…1%、とても不満…0%、回答なし…1%

Q. 医師の説明について  
とても満足…28%、満足…46%、普通…20%、不満…4%、とても不満…0%、回答なし…2%

Q. 待合室の環境・雰囲気は  
とても満足…10%、満足…32%、普通…53%、不満…3%、とても不満…2%、回答なし…0%

## 千葉県東葛南部 認知症疾患医療連携協議会

平成27年9月2日(水)17:00から千葉病院第一研修室にて、『第2回東葛南部認知症疾患医療連携協議会』を開催しました。

参加者は、千葉県の東葛南部地区(船橋市、八千代市、習志野市、鎌ヶ谷市、市川市、浦安市)6市の包括支援センター及び在宅支援センター職員の方々45名、両センター(千葉病院、八千代病院)スタッフ14名、総勢59名です。

センターより今年度の各種実績報告、行政の方々からいただいたご質問についてのご回答、今後の地域医療連携に関して協議を行いました。こういった協議を定期的に行うことで、今後の地域医療連携が円滑に進んでいくと考えております。また、年度末には第3回を検討しているところです。



ここは、千葉病院の活動を紹介するコーナーです。

# 退院支援への取り組み

デイケアスタッフ

昨年4月に、精神保健福祉法が改正され、退院支援について新たな制度なども設けられました。その制度改正も踏まえ、当院での「退院支援」への取り組みについて、連載しております。第6回目となる今回は、前回の作業療法科と同じくリハビリテーションを担当するもう一つの部署、デイケアの取り組みを紹介いたします。

## ～退院後、体調面・生活面での支援を行っています～

デイケアはリハビリテーション治療の1つで、地域生活を送る患者様が対象となります。“その人らしい生活”が送れるよう、活動プログラムや面談を通じ、体調面・生活面での支援を行っています。

### <デイケア紹介>

**\*週5日(木/日以外)開所しており、週1日～最大5日まで利用可能です  
(目的に応じて利用日数は増減します)**

**\*時間は9:00～15:00で、昼食がつきます**

**\*活動内容は様々で、料理やスポーツ、創作活動などを行っています  
活動を通じ、仲間と多くの経験が出来ます!**

**\*スタッフは医師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士など  
病気のことから日常生活や就労のことまで、様々な相談が出来ます**

退院へ向けて準備をしていくなか、期待や不安が押し寄せることがあります。

「前みたいな生活を送れるのかな…」

「家族に心配かけたくないな…」

「これから働けるのかな…」 など

そんな時、デイケアを知っていただくと、安心材料の1つになるかもしれません。

急性期病棟では定期的に説明会を実施しており、他病棟でもご要望があれば個別に説明へ伺っています。医師の指示のもと、入院中から紹介、見学利用することも可能です。





